

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

### 大ホール(2階)

フィルムセンター開館40周年記念③

### よみがえる日本映画

—映画保存のための特別事業費による

The 40th Anniversary of National Film Center Part 3  
The Little Known Japanese Cinema - NFC's Newly  
Acquired Collection from Major Film Studios

2011年3月1日(火) - 3月27日(日)

本特集で上映される作品のプリントは、平成21年度補正予算の映画保存のための特別事業費により、作成されたものです。本事業の実施にあたっては、社団法人日本映画製作者連盟加盟社等映画会社各社および現像所各社のご協力をいただきました。

### 3月の休館日:

月曜日、3月28日(月) - 4月4日(月)

### 大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円 / 高校・大学生・シニア300円 / 小・中学生100円 /

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

●観覧券は当日・当該回のみ有効です。

●発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。

●学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。

●発券は各回1名につき1枚のみです。



東京国立近代美術館フィルムセンター

**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



フィルムセンター開館40周年記念③

# よみがえる日本映画

—映画保存のための特別事業費による

『なつかしの顔』(1941年、成瀬巳喜男監督)、

『逆襲獄門砦』(1956年、内田吐夢監督)、

『霧の音』(1956年、清水宏監督)、

『純情部隊』(1957年、マキノ雅弘監督)

—原版素材の整備で再上映が可能となった日本映画の数々を  
フィルムセンターの大スクリーンでお楽しみください。



2011  
**3**

NFCカレンダー  
2011年3月号

# 大ホール 上映作品

フィルムセンター開館40周年記念③  
よみがえる日本映画  
—映画保存のための特別事業費による  
The 40th Anniversary of National Film Center Part 3  
The Little Known Japanese Cinema  
—NFC's Newly Acquired Collection  
from Major Film Studios

フィルムセンターでは、平成21年度補正予算から映画保存のための特別事業費を得て、通常の収集活動では困難なフィルム・コレクションの拡充や原版素材の整備に取り組んできました。事業の実施にあたっては、次のような二つの方針が定められました。

①フィルムセンターがこれまでに収集した貴重なフィルムから保存用のネガと上映用のニュー・プリントを作成する。

②映画会社が保管している旧作映画のうち、既にネガが失われマスター・ポジ、上映プリントのみが残されている作品を調査して、ネガとニュー・プリントの作成を行う。

今回の特別事業により、既存のコレクションからの原制作成は159作品、映画会社からの購入は173作品、総数では332作品(フィルムの総数は909本)が新たにフィルムセンターのコレクションとして収蔵されることになりました。とりわけ後者は、これまでフィルムセンターでの収集がかなわなかった作品、映画館のスクリーンでは久しく見ることができなかった作品がほとんどを占めています。それらをまとめて紹介する最初の機会となる本特集では、28本(27プログラム)の作品を上映します。知られざる日本映画の数々をフィルムセンターの大スクリーンでお楽しみください。

- (監)＝監督・演出 (原)＝原作・原案 (脚)＝脚本・脚色
- (撮)＝撮影 (装)＝美術・装置 (音)＝音楽 (出)＝出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



なつかしの顔



三本指の男

1 3/1(火)1:00pm 3/17(木)7:00pm

**肉体の暴風**(92分・18fps・35mm・白黒・無声)  
弟を大学にやるため芸者になった姉(八雲)。しかし弟(結城)は姉の気持ちをよそに軽率な振る舞いをする。今回の上映では最も古い作品だが、プリントの状態は良好。重宗務(和伸)は、野村芳亭に師事し、1925年に監督デビュー。トーカー作品を任せられなかったことへの不満からのちに松竹を離れ、1935年に東京発声映画製作所を興した。

'31(松竹蒲田)◎重宗務◎池田忠雄◎野村昊◎金須孝◎八雲恵美子、結城一朗、新井淳、松井潤子、竜田静枝、小林十九二、河村黎吉

2 3/1(火)4:00pm 3/24(木)7:00pm

**島の娘**(62分・35mm・白黒・サウンド版)

野村芳亭によるサウンド版小唄映画。「島の娘」は当時の大ヒット曲で、他にも数社が映画化している。芳亭は、前作『涙の渡り鳥』(1933年)に続き、新人・坪内美子を再びヒロインに起用。伊豆大島を舞台に、若者たちのすれ違いと悲恋を抒情豊かに描いた。ロケーション撮影も美しく、残存する芳亭作品の中でも貴重な1本。

'33(松竹蒲田)◎野村芳亭◎長田幹彦◎柳井隆雄◎長井信一◎脇田世根一◎坪内美子、竹内良一、江川宇礼雄、若水絹子、鈴木歌子、河村黎吉、岩田祐吉

3 3/1(火)7:00pm 3/12(土)11:00am

**少年航空兵**(100分・35mm・白黒)

海軍の少年航空兵を目指す少年たちの物語。伏見晃(晃)の原作・脚本を佐々木康が監督。当時の年少観客に向けて製作された。海軍航空隊予科練習生の訓練の内容や日常の暮らしが、セミ・ドキュメンタリーのタッチで描かれる。

'36(松竹蒲田)◎佐々木康◎伏見晃◎野村昊◎江坂實◎萬城目正◎本郷秀雄、水島光代、日下部章、飯田蝶子、武田秀郎、三宅邦子、笠智衆、花村千恵松

4 3/2(水)1:00pm 3/11(金)4:00pm 3/26(土)5:00pm

**故郷**(84分・35mm・白黒)

伊丹万作のJ.O.スタジオ(のちの東宝)移籍後第1作。時代劇でその名を馳せた伊丹が、初のJ.O.作品となった前作『新しき土』(共同監督A・ファンク、1937年)に続き取り組んだ現代劇で、原作は金子洋文の戯曲「ふるさと」。東京の女子大を卒業し実家に戻ったヒロイン(夏川)が、久々の故郷での生活に馴染まず、家族から孤立していくさまを描く。

'37(J.O.)◎伊丹万作◎金子洋文◎三木茂◎高橋庚子◎坂東義助、夏川静江、藤間房子、舟越後二、丸山定夫

5 3/2(水)4:00pm 3/19(土)5:00pm 3/22(火)1:00pm

**白薔薇は咲けど**(77分・35mm・白黒)

伏水修監督、P.C.L.入江ユニット製作の音楽映画。銀座の洋品店のお針子・篤子(入江)は恋愛や結婚に強い憧れを持っている。一緒に過ごす人のいない休日、たまたま立寄った遊園地で、ある男性(佐伯)と出会うが…。入江のウェディング・ドレス姿が見所。また、自宅で入江が一人夜食をとる場面など三浦光男(光雄)の撮影が素晴らしい。

'37(P.C.L.)◎伏水修◎西條八十◎東坊城泰長◎三浦光男◎山崎静之輔◎古賀政男◎入江たか子、佐伯秀男、沢蘭子、北村季佐江、水上伶子、宮野照子、清川玉枝、御橋公、江戸川蘭子、梅園龍子、英百合子

6 3/2(水)7:00pm 3/13(日)2:00pm 3/25(金)1:00pm

**母の曲[総集篇]**(91分・35mm・白黒)

英百合子と原節子が母と娘を演じる「母もの」の代表作。娘の幸福を願って自己犠牲を行う母の強い愛情が描かれる。原作はハリウッドで3度に渡って映画化された小説「ステラ・ダラス」の翻案で、東宝プロデューサー・森岩雄の依頼によって吉屋信子が執筆した。

'37(東宝東京)◎山本薩夫◎吉屋信子◎木村千依男、八住利雄◎友成達雄◎中古智◎伊藤昇◎英百合子、原節子、岡譲二、佐伯秀男、入江たか子、丸山定夫、三島雅夫、小島洋次、伊藤智子、水上伶子

7 3/3(木)1:00pm 3/13(日)11:00am 3/18(金)4:00pm

**なつかしの顔**(34分・35mm・白黒)

成瀬巳喜男のオリジナル短篇。弘二(小高たかし)の家は、兄が戦争に行き、母(馬野)、兄嫁(花井)と赤ん坊の4人暮らし。ある日、近くの町の映画館でかかっているニュース映画に出征中の兄が映っていると教えられる。怪我をした弘二の代わりに見て来よう、母、続いて兄嫁が映画館に出掛けるが…。優れた話運び、巧みな編集、人物・風景の美しいショット。今こそ見直したい作品。

'41(東宝京都)◎成瀬巳喜男◎木塚誠一◎北村高敏◎太田忠◎花井蘭子、小高たかし、馬野都留子、藤輪敏司、深見泰三、小高まさる、原純彦、澤井一郎、大倉文雄、渡草二

**母を讃へる歌**(53分・35mm・白黒)

朝日新聞社がかつて主催した「健康優良児表彰制度」の10周年を記念したタイアップ映画。建築現場の事故で夫(斎藤)を失った母(吉川)が、女手ひとつで子供たちを育てると決意。それから10年が経ち、彼女の仕事は順調、最も心配された病気がちの息子(三井)もすっかり丈夫になり高等学校の寮で暮らしている。だが彼女と同僚の男性とトラブルになり…。

'39(松竹蒲田)◎原研吉◎野田高梧、森山季子◎厚田雄治◎植田種彦◎篠田謹治◎吉川満子、三宅邦子、三浦光子、三井秀男、齋藤達雄、水島亮太郎、岡村文子、奈良真養、小林十九二、西村青児

8 3/3(木)4:00pm 3/11(金)7:00pm 3/27(日)5:00pm

**空想部落**(79分・35mm・白黒)

南旺映画は1939年映画国策を提唱した代議士・岩瀬亮により設立され、その後の企業統制により2年足らずで東宝に吸収された映画会社。本作はその創立第1回作品。尾崎士郎の同名原作を八田尚之が脚色、千葉泰樹が監督。新築地劇団、新協劇団のメンバーが主に出演し、さらに東宝からも沢村貞子らが出演。空想や夢を糧に生きる人々の現実を描いた異色作。

'39(南旺映画)◎千葉泰樹◎尾崎士郎◎八田尚之◎中井朝一◎中川一政◎深井史郎◎千田是也、赤木蘭子、三島雅夫、原泉子、永井百合子、志賀暎子、信欣三、松本克平、殿山泰二、澤村貞子

9 3/3(木)7:00pm 3/12(土)2:00pm 3/15(火)1:00pm

**多甚古村**(63分・35mm・白黒)

今井正の監督第3作。原作は井伏鱒二の同名小説。多甚古村の若い巡査のところには毎日様々な事件が持ち込まれる。いずれも都会では考えられないもので、無銭飲食や盗難などの比較的大きな事件でさえ、どこか呑気な愛嬌がある。時代劇のスターであった清川莊司を主役の巡査に起用。撮影を三浦光雄が担当。

'40(東宝京都)◎今井正◎井伏鱒二◎八田尚之◎三浦光雄◎中古智◎服部正◎清川莊司、深見泰三、大倉文雄、月田一郎、中村英雄、竹久千恵子、宇野重吉、瀧澤修、赤木蘭子

10 3/4(金)1:00pm 3/13(日)5:00pm 3/17(木)4:00pm

**槍おどり五十三次**(78分・35mm・白黒)

武士になりたいと願う槍の権三(市川)が、その思いを悪用され切腹を強要される。死を武士の名誉として正当化する封建主義を強く批判した伊藤大輔の脚本を森一生が監督。撮影は宮川一夫。

'46(大映京都)◎森一生◎伊藤大輔◎宮川一夫◎川村鬼世◎西橋郎◎市川右太衛門、月形龍之介、喜多川千鶴、伊志井寛、嵐徳三郎、香川良介、葛木香一、小川隆

11 3/4(金)4:00pm 3/12(土)5:00pm

**緑の小篋**(80分・35mm・白黒)

『風の又三郎』(1940年)や『次郎物語』(1941年)などの児童映画で才能を発揮した島耕二が占領期に監督した野心作で、原作・脚本も担当。少年が父親に宛てて書いた手紙を乗せて、緑の小篋が山奥の川から海へ流れてゆく…。詩情あふれる映像と音楽が印象的。

'47(大映東京)◎島耕二◎坂根操◎今井高一◎齋藤一郎◎相馬千恵子、池田雄二、有馬修、浦辺条子、吉川公一郎、齋藤紫香、平井岐代子、加原武門、大原稯

12 3/4(金)7:00pm 3/15(火)4:00pm 3/26(土)11:00am

三本指の男(72分・35mm・白黒)

横溝正史「金田一耕助」シリーズの初映画化作品。原作はシリーズ第1作「本陣殺人事件」。背広姿にソフト帽というモダンな金田一を演じるのは片岡千恵蔵。原作とは異なる犯人、原作にはない原節子のキャラクターなども興味深い。

'47(東横映画)◎松田定次◎横溝正史◎比佐芳武◎石本秀雄◎岩野音吉◎大久保徳次郎◎片岡千恵蔵 原節子、八汐路恵子、初音麗子、松浦葉枝、風見章子、杉村春子、賀原夏子、宮口精二、三津田健

13 3/5(土)11:00am 3/18(金)7:00pm 3/22(火)4:00pm

幸福の限界(89分・35mm・白黒)

石川達三の同名原作を新藤兼人が脚色。監督は「狸御殿」シリーズの木村恵吾。女性の解放を主張し旧来の結婚を頑なに否定する次女(原)。戦争未亡人となり娘と共に婚家を追われながらも再婚すれば安定した生活がもたらされると信じる長女(市川)。娘たちの対照的な生き方に触れ、夫(小杉)との関係を見つめ直す母(田村)。女性にとって結婚、そして幸福とは何かを問う。

'48(大映京都)◎木村恵吾◎石川達三◎新藤兼人◎竹村康和◎中村能久◎大沢壽人◎原節子、藤田進、小杉勇、田村秋子、市川春代、沢村貞子、斎藤達雄、南部章三、近衛敏明

14 3/5(土)2:00pm 3/16(水)1:00pm

麗春花(80分・35mm・白黒)

八田尚之による原作・脚本を、島耕二が監督。また、戦後しばらく俳優業から遠ざかっていた島が、ヒロインの父役で久々に主演も果たした。ヒロインには同じく原作・脚本を八田が務めた『夜の緋牡丹』(1950年)で主演した島崎雪子。遺書により娘と父に血のつながりがないことを告げるヒロインの亡母に花井蘭子、父の恋人に三宅邦子。

'51(新東宝=銀座ぶろだくしょん)◎島耕二◎八田尚之◎小原譲治◎下河原友雄◎服部正◎島崎雪子、伊豆肇、花井蘭子、三宅邦子、久保春二、築地博、鮎川浩、伊東健、汐見洋、志摩香子、小柳久子

15 3/5(土)5:00pm 3/11(金)1:00pm 3/23(水)4:00pm

慟哭(114分・35mm・白黒)

俳優・佐分利信の監督第5作。脚本は彼がしばしばコンビを組んだ猪俣勝人のオリジナル。妻を喪った劇作家(佐分利)が、劇団の若き研究生(阿部)に強く惹かれ、新作も彼女をイメージしたものに変わっていく。かつて妻との三角関係で紛糾した過去のある劇団の看板女優(木暮)に彼女の教育を託すが…。『日本版『イヴの総て』』(「キネマ旬報」)。

'52(新東宝=東京プロ)◎佐分利信◎猪俣勝人◎藤井静◎松山崇◎早坂文雄◎木暮実千代、阿部壽美子、南壽美子、丹阿彌谷津子、三橋達也、千田是也、笠智衆、三宅邦子、徳大寺伸

16 3/6(日)11:00am 3/15(火)7:00pm 3/24(水)4:00pm

嫁ぐ今宵に(89分・35mm・白黒)

俳優・斎藤達雄の監督第1作。若社長に逆らったことから突然解雇された主人公(斎藤)が、病弱な妻(細川)や結婚を控えた娘(島崎)のために再就職活動に奔走。二人には黙って、いとこ夫婦(坂本・沢村)が手掛ける赤線で湯たんぽを貸す仕事を手伝うことになるが…。このとき俳優生活30年目の斎藤が、老境に差し掛かる主人公夫婦の心情を見事に演出。

'53(新東宝=新映プロ)◎齋藤達雄◎池田忠雄◎小原譲治◎松山崇◎團伊玖磨◎島崎雪子、山内明、坂本武、沢村貞子、清水将夫、細川ちか子、櫻井良子、伊達信、芦田伸介

17 3/6(日)2:00pm 3/23(水)1:00pm

南十字星は偽らず(92分・35mm・白黒)

終戦後の1946年、不在の夫の地盤を継ぎ妻が代議士に立候補したが、選挙日の直前に、夫が南方から現地妻のアインと子供を連れて帰国。「二人妻」事件として当時のジャーナリズムが大きく取り上げた。その後アインによる51年発表の同名手記に、大幅な脚色を加えて映画化したのが本作。戦時下の南方を舞台とした情熱的な恋の物語となった。

'53(新東宝)◎田中重雄◎山崎アイン◎成澤昌茂◎三村明◎進藤誠吾◎齋藤一郎◎高峰三枝子、若原雅夫、千田是也、殿山泰司、小堀誠、荒川さつき、千石規子、ジブシー・ローズ

18 3/6(日)5:00pm 3/17(木)1:00pm

百万ドルの明星 陽気な天国(73分・35mm・白黒)

歌手の近江俊郎が製作・原案・主演を担当し、古川緑波(ロッパ)が監督・脚本・出演を引き受けた歌謡映画。他に森繁久彌や三木のり平などが出演、古賀政男、東郷青児などが特別出演。レコード歌手を目指す艶歌師(近江)が古賀の名を騙る書生・久森(森繁)にそそのかされて上京。本物の古賀に歌は聴いてもらえたが、近江俊郎の真似だと言われてしまい…。

'55(近江プロ)◎◎◎古川緑波◎◎◎近江俊郎◎杉本正二郎◎◎◎東郷青児◎◎◎古賀政男◎◎◎森繁久彌、三木のり平、曙テル子、丹下キヨ子、東郷たまみ

19 3/8(火)1:00pm 3/19(土)2:00pm 3/25(金)7:00pm

うちのおばあちゃん(97分・35mm・白黒)

ラジオの連続放送劇の映画化作品。あさまおばあちゃん(田村)は、やもめの息子(佐野)と孫たちの母親代わり。孫たちの中に外見は瓜二つだが性格の全く異なる双子の姉妹がいて…。北原三枝の一人二役が見所。大団円を迎える最後の場面は、鶴岡八幡宮、神奈川県立近代美術館(現・鎌倉館)で撮影された。

'55(日活)◎◎◎春原政久◎◎◎内村直也◎◎◎柳澤類◎◎◎山崎安一郎◎◎◎木村威夫◎◎◎高田信一◎◎◎田村秋子、佐野周二、北原三枝、安井昌二、牧真介、長谷部健、千田是也、東野英治郎

20 3/8(火)4:00pm 3/16(水)4:00pm 3/27(日)11:00am

沙羅の花の峠(112分・35mm・白黒)

俳優・山村聰の監督第3作。劇作家・三好十郎の原案を自ら脚色し、主演も兼ねた。『蟹工船』(1953年)、『黒い潮』(1954年)の前2作に続く社会派作品だが、無医村の問題を、巧みな集団演出とユーモアで堅苦しくなく見せているのが本作の大きな魅力。南田洋子が女医の卵を好演。

'55(日活)◎◎◎山村聰◎◎◎三好十郎◎◎◎中尾駿一郎◎◎◎高田一郎◎◎◎土肥泰◎◎◎南田洋子、宍戸錠、牧真介、河上敬子、芦川いづみ、利根はる恵、清水将夫、東山千栄子

21 3/8(火)7:00pm 3/20(日)11:00am

大地の侍(106分・35mm・白黒)

明治初年、朝敵として自藩での帰農を許されなかった岩出山藩士らが、主席家老・阿賀妻を中心に遠路石狩の原野へと、茨の道を歩む姿を描いた北海道開拓秘話。小説「石狩川」を原作に、チャンバラやお家騒動とは無縁の題材に挑んだ異色時代劇だが、満洲帰りのスタッフを多く抱えた東映にとって、自らの存在証明とも言える物語かもしれない。

'56(東映東京)◎◎◎佐伯清◎◎◎本庄陸男◎◎◎高岩肇◎◎◎藤井静◎◎◎北川弘◎◎◎小杉太一郎◎◎◎大友柳太朗、高千穂ひづる、伊藤久哉、三條美紀、杉村春子、高木二郎、加東大介、日野明子、千田是也

22 3/9(水)1:00pm 3/26(土)2:00pm

地獄の波止場(87分・35mm・白黒)

俳優・小杉勇が戦後の日活で初めて監督した作品。陶山鉄原作「海霧」を浅野辰雄が脚色。製鉄所内を走る熔銑列車の老機関士(小杉)が、停車を間近に控えたある夜勤の日、強盗同士の殺人を目撃、残された金を持ち逃げる。金は組合の金庫から奪われたもので、同じ職場で働く娘の恋人(三橋)に嫌疑がかかる。製鉄所のロケーション撮影が見事。

'56(日活)◎◎◎小杉勇◎◎◎陶山鉄◎◎◎浅野辰雄◎◎◎山崎安一郎◎◎◎坂口武玄◎◎◎小杉太一郎◎◎◎三橋達也、木室郁子、安部徹、隅田恵子、北林谷榮、深見泰三、月野道代、深水吉衛、大友純



逆襲獄門砦

23 3/9(水)4:00pm 3/20(日)5:00pm 3/24(木)1:00pm

逆襲獄門砦(94分・35mm・白黒)

ウィリアム・テルの舞台を幕末の動乱期に移し、天領を支配する代官ら権力者と農民との死闘を描いたオリジナル脚本を、『血槍富士』(1955年)、『黒田騒動』(1956年)に続いて3度目となる吐夢=千恵蔵コンビが活劇調に仕上げた娯楽作。代官屋敷になだれ込む農民たちのモブシーンは圧巻。評論家の花田清輝は、大家然と納まりかえらない監督の野心を評価した。

'56(東映京都)◎◎◎内田吐夢◎◎◎高岩肇◎◎◎吉田貞次◎◎◎鈴木孝俊◎◎◎深井史郎◎◎◎片岡千恵蔵、植木基晴、月形龍之介、高千穂ひづる、薄田研二、加賀邦男、伊藤久哉、市川小太夫、清川荘司、片岡栄二郎

24 3/9(水)7:00pm 3/18(金)1:00pm 3/27(日)2:00pm

霧の音(84分・35mm・白黒)

清水宏が大映で手掛けたメロドラマ。北條秀司が新国劇に書き下ろした同名戯曲を依田義賢が脚色。3年毎の仲秋の名月に信州の山小屋で繰返される、植物学者(上原)とその元助手(木暮)との皮肉な巡り会いと別れ。上高地の白樺林を移動撮影で捉えたショットなど、オール・ロケーションによる美しい映像が今回のニュー・プリントでよみがえった。

'56(大映京都)◎◎◎清水宏◎◎◎北條秀司◎◎◎依田義賢◎◎◎坂本操◎◎◎神田孝一郎◎◎◎伊福部昭◎◎◎上原謙、木暮實千代、川崎敬三、藤田佳子、浪花千栄子、柳永二郎、江島みどり、浜世津子、見明凡太郎、坂本武、浦辺条子

25 3/10(木)1:00pm 3/16(水)7:00pm 3/25(金)4:00pm

沖縄の民(96分・35mm・白黒)

第二次大戦時の沖縄攻防戦において、民間人がいかなる脅威にさらされ、また、いかにして命を落とすことになったのかを克明に描く。「ひめゆりの塔」で知られる石野径一郎の同名小説を、『太陽の季節』(1956年)の古川卓巳が監督・脚色。ラストには沖縄返還への強いメッセージが込められている。

'56(日活)◎◎◎古川卓巳◎◎◎石野径一郎◎◎◎関宮義雄◎◎◎松山崇◎◎◎佐藤勝◎◎◎左幸子、安井昌二、長門裕之、金子信雄、安部徹、二本柳寛、織田政雄、信欣三、高友子、堀恭子、西村晃

26 3/10(木)4:00pm 3/19(土)11:00am 3/23(水)7:00pm

純情部隊(84分・35mm・白黒)

マキノ雅弘の職人技が光る兵隊もの。力道山と東千代之介が共演。力士上がりで除隊後に仲間の勧めでプロレスラーに転向する力道山の役どころは、現実の彼の経歴をまことに反映したものだ。当時の力道山は、『力道山物語 怒濤の男』(1955年)、『怒れ! 力道山』(1956年)などに立て続けに主演した映画スターでもあった。

'57(東映東京)◎◎◎マキノ雅弘◎◎◎玉川一郎◎◎◎中田英雄◎◎◎藤井静◎◎◎北川弘◎◎◎大久保徳二郎◎◎◎力道山、東千代之介、星美智子、藤里まゆみ、月丘千秋、進藤英太郎、ディックミネ、杉狂児、廣沢虎造、堺駿二

27 3/10(木)7:00pm 3/20(日)2:00pm 3/22(火)7:00pm

8時間の恐怖(77分・35mm・白黒)

鈴木清順が清太郎名義で発表した初期のサスペンス。水害で列車が運休し、振替のバスが手配される。だが深夜の山道の状態は悪く、さらに出発直前になって銀行ギャング2人組が山中に逃げ込んだという情報が入る。それでもバスを選び残ったのは誤りの人々ばかり。彼らを乗せたバスは8時間の行程を出発する。刑事に護送される殺人犯の元軍医を金子信雄が演じる。

'57(日活)◎◎◎鈴木清太郎◎◎◎齋藤耕一◎◎◎棚田吾郎、築地六郎◎◎◎永塚一榮◎◎◎佐谷三平◎◎◎仁木他喜雄◎◎◎金子信雄、利根はる恵、南寿美子、植村謙二郎、香月美奈子、柳谷寛、近藤宏、二谷英明、織田政雄



純情部隊

フィルムセンター開館40周年記念③  
よみがえる日本映画—映画保存のための特別事業費による  
The 40th Anniversary of National Film Center Part 3  
The Little Known Japanese Cinema — NFC's Newly Acquired Collection from Major Film Studios

月	火	水	木	金	土	日
28	1 肉体の暴風 1:00pm (92分)	4 故郷 1:00pm (84分)	7 なつかしの顔母を讀へる歌 1:00pm (34分)	10 槍おどり五十三次 1:00pm (78分)	13 幸福の限界 11:00am (89分)	16 嫁ぐ今宵に 11:00am (89分)
	2 島の娘 4:00pm (62分)	5 白薔薇は咲けど 4:00pm (77分)	8 空想部落 4:00pm (79分)	11 緑の小篋 4:00pm (80分)	14 麗春花 2:00pm (80分)	17 南十字星は偽らず 2:00pm (92分)
	3 少年航空兵 7:00pm (100分)	6 母の曲 7:00pm (91分)	9 多基古村 7:00pm (63分)	12 三本指の男 7:00pm (72分)	15 慟哭 5:00pm (114分)	18 百万ドルの明星 陽気な天国 5:00pm (73分)
7	19 うちのおばあちゃん 1:00pm (97分)	22 地獄の波止場 1:00pm (87分)	25 沖縄の民 1:00pm (96分)	15 慟哭 1:00pm (114分)	3 少年航空兵 11:00am (100分)	7 なつかしの顔母を讀へる歌 11:00am (34分)
	20 沙羅の花の峠 4:00pm (112分)	23 逆襲獄門砦 4:00pm (94分)	26 純情部隊 4:00pm (84分)	4 故郷 4:00pm (84分)	9 多基古村 2:00pm (63分)	6 母の曲 2:00pm (91分)
	21 大地の侍 7:00pm (106分)	24 霧の音 7:00pm (84分)	27 8時間の恐怖 7:00pm (77分)	8 空想部落 7:00pm (79分)	11 緑の小篋 5:00pm (80分)	10 槍おどり五十三次 5:00pm (78分)
3月14	9 多基古村 1:00pm (63分)	14 麗春花 1:00pm (80分)	18 百万ドルの明星 陽気な天国 1:00pm (73分)	24 霧の音 1:00pm (84分)	26 純情部隊 11:00am (84分)	21 大地の侍 11:00am (106分)
	12 三本指の男 4:00pm (72分)	20 沙羅の花の峠 4:00pm (112分)	10 槍おどり五十三次 4:00pm (78分)	7 なつかしの顔母を讀へる歌 4:00pm (53分)	19 うちのおばあちゃん 2:00pm (97分)	27 8時間の恐怖 2:00pm (77分)
	16 嫁ぐ今宵に 7:00pm (89分)	25 沖縄の民 7:00pm (96分)	1 肉体の暴風 7:00pm (92分)	13 幸福の限界 7:00pm (89分)	5 白薔薇は咲けど 5:00pm (77分)	23 逆襲獄門砦 5:00pm (94分)
21	5 白薔薇は咲けど 1:00pm (77分)	17 南十字星は偽らず 1:00pm (92分)	23 逆襲獄門砦 1:00pm (94分)	6 母の曲 1:00pm (91分)	12 三本指の男 11:00am (72分)	20 沙羅の花の峠 11:00am (112分)
	13 幸福の限界 4:00pm (89分)	15 慟哭 4:00pm (114分)	16 嫁ぐ今宵に 4:00pm (89分)	25 沖縄の民 4:00pm (96分)	22 地獄の波止場 2:00pm (87分)	24 霧の音 2:00pm (84分)
	27 8時間の恐怖 7:00pm (77分)	26 純情部隊 7:00pm (84分)	2 島の娘 7:00pm (62分)	19 うちのおばあちゃん 7:00pm (97分)	4 故郷 5:00pm (84分)	8 空想部落 5:00pm (79分)

展示室(7階)

**【常設展】2月8日リニューアル!**  
NFCコレクションでみる  
日本映画の歴史  
Nihon Eiga: The History of Japanese Film  
From the NFC Non-film Collection

映画の渡来した19世紀末から発展を続け、二つの黄金時代を経験した日本映画の豊かな歴史を、長年フィルムセンターが収集してきた多彩なコレクション(ポスター・スチル写真・雑誌・製作資料・業界資料・カメラなど機械類・映画人の遺品・映像など)によってたどります。日本映画史の新しい学びの場として、小学生から大人まで幅広い世代の方々を対象とする内容になっています。  
(Captions in Japanese and English)

**【関連企画】**  
フィルムセンター設立40周年企画  
展示室リニューアル記念  
NFC映画展覧会の15年 1995-2010  
The 40th Anniversary of National Film Center  
15 Years of NFC's Cinema Exhibitions: 1995-2010  
2月8日-5月15日

1995年の新館オープン以来、フィルムセンターはこれまでに展示室で30もの展覧会企画を実施してきました。このうち、主にフィルムセンターの所蔵資料を活用した10の展覧会を選び出し、それぞれの企画の中でも特に貴重な資料を再び公開することで、ノンフィルム資料の価値の再発見に努めてきたこの15年間を回顧します。

開室時間—午前11時—午後6時30分  
(入場は午後6時まで)  
\*月曜日、3月28日(月)—4月4日(月)は休館日です。  
料金(常設展・関連企画共通)—一般200円(100円)/大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATパスポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料  
\*( )内は20名以上の団体料金です。  
\*学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。  
\*フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

図書室カレンダー

赤字は休室日

3月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

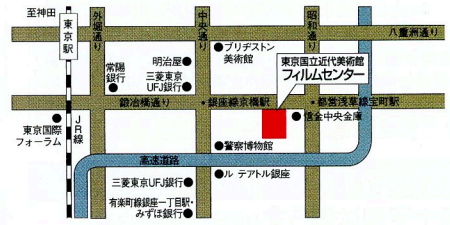
図書室(4階)

開室=火曜日-土曜日(午後0時30分-午後6時30分)  
入室は午後6時まで 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6  
▼交通:  
東京外口銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京外口有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600  
NFCホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/>  
NFC携帯電話ホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>